

省燃費運転研修の理解度確認（油圧ショベル）

受講日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 所属 _____ 氏名 _____

番号の横に、正しいものには○、誤っているものには×をつけてください。

1. 燃料を燃焼させたときに発生するCO₂は温室効果ガスであり、その増加が地球温暖化の大きな原因となっている。
2. このままのペースで化石燃料を使用し続けると、2100年には世界の平均気温が最大1℃上昇すると予測されている。
3. 現場で発生するCO₂の7割は重機・車両の燃料として使用される軽油に起因する。
4. エコモードは回転数が抑えられているため、通常の土質では使用できない。
5. 2段掘削は法尻掘削に比べサイクルタイムが短縮され作業当たりの燃料消費量を節減できる。
6. 旋回角度を小さくするよう油圧ショベルとダンプを配置すれば、燃費が節減できる。
7. アームとシリンダーの角度は気にせず、なるべく広い範囲を掘削すれば燃費が向上する。
8. 油圧ショベルのアイドルはエンジン始動時と停止時それぞれに10分以上必要である。
9. バケットの爪の摩耗やオイルフィルター、エアフィルターが目詰まりも燃費を悪化させる大きな要因である。
10. 業界主催の省燃費運転実技研修では平均値で約25%の省エネ効果が得られており、省燃費運転は温暖化防止にも経費削減にも役立つ。

以上です。

省燃費運転研修の理解度確認（油圧ショベル）

受講日 年 月 日 所属 氏名

番号の横に、正しいものには○、誤っているものには×をつけてください。

1. 燃料を燃焼させたときに発生するCO₂は温室効果ガスであり、その増加が地球温暖化の大きな原因となっている。
2. このままのペースで化石燃料を使用し続けると、2100年には世界の平均気温が最大1℃上昇すると予測されている。
⇒最大6.4℃
3. 現場で発生するCO₂の7割は重機・車両の燃料として使用される軽油に起因する。
4. 省燃費モードは回転数が抑えられているため、通常の土質では使用できない。
⇒省燃費モードでも通常の土質では作業効率はほとんど変わらない
5. 2段掘削は法尻掘削に比べサイクルタイムが短縮され作業当たりの燃料消費量を節減できる。
6. 旋回角度を小さくするよう油圧ショベルとダンプを配置すれば、燃費が節減できる。
7. アームとシリンダーの角度は気にせず、なるべく広い範囲を掘削すれば燃費が向上する。
⇒アームを垂直にし、前後30～40度の範囲で掘削すると効果的
8. 油圧ショベルのアイドルはエンジン始動時と停止時それぞれに10分以上必要である。
⇒アイドルはエンジン始動時と停止時の5分間で十分
9. バケットの爪の摩耗やオイルフィルター、エアフィルターが目詰まりも燃費を悪化させる大きな要因である。
10. 業界主催の省燃費運転実技研修では平均値で約25%の省エネ効果が得られており、省燃費運転は温暖化防止にも経費削減にも役立つ。

以上です。